

学びのデザインシート（本時）

主体的・対話的で深い学びを実現する授業構想【外国語科】

1. 対 象 3年生

男女分け隔てなく、様々な場面で協力し合い、一生懸命に取り組むことができるクラスである。しかし、苦手な教科や自信のないことについては消極的になってしまう生徒も少なくない。特に、「話すこと」や「書くこと」については、間違いを恐れて、なかなか取り組むことができない姿がよく見られる。そのような中、仲間と協力して、教科書本文のリテリング活動を行い、内容を要約したり、既習事項を活用して自分の意見をまとめたりする活動を行ってきた。少しずつだが、自信をもってアウトプットすることにチャレンジしようとする生徒が増えてきている。今回は、目的意識をもって、パンフレットを作成するという目的があり、言語面だけではなく、内容面の充実も必要になる。外国人が日本を好きになってもらうためにはどうしたらよいか、使用する言語材料も指定しない中で、自分たちで思考し、対話を繰り返す中で深い学びにつながることを期待したい。

2. 単元名 「Introduce Japan to John」（全8時間）

3. 単元で育成を目指す資質・能力

知識及び技能	[知識] 現在分詞及び過去分詞の形容詞的用法の特徴やきまりを理解している。 [技能] 日本の伝統的な行事やものについて、現在分詞及び過去分詞の形容詞的用法などの簡単な語句や文を用いて書く技能を身に付けている。
思考力, 判断力, 表現力等	日本の事をあまり知らない外国人に興味をもってもらうために、日本の伝統的な行事やものについて、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。
学びに向かう力, 人間性等	日本の事をあまり知らない外国人に興味をもってもらうために、日本の伝統的な行事やものについて、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。

4. 本時の目標 【（5）書くこと（イ）】

日本に來たばかりの外国人に興味をもってもらえるように、内容や気持ちなどを整理し、まとまりのある文を意識して、日本の伝統的な行事やものについてのパンフレットを作成し紹介することができる。

5. 授業展開【（本時）・単元】

解決したい課題や問い

どうすれば、ジョン先生や外国人が興味をもってくれる（体験したい！試してみたい！と思ってくれる）紹介文になるだろうか。

考えるための材料①	考えるための材料②	考えるための材料③
・本時までで作成してきた紹介文 本時まででそれぞれが考えてきた日本の伝統的な行事やものについて、お互いに確認し合う。目的を達成するためにはどのような情報を入れ込むべきか考える。	考えを深めるために、浴衣と韓国のチマチョゴリの画像を見せて、もし自分が韓国に旅行に行ったとしたら、と逆の立場で考える。	教科書を活用し、既習の文法がどのような場面で使われていたかを再確認する。説明するために使えるような文法事項選択する。
想定される活動		
これまでの授業を通して、少しずつ紹介文を作成してきている。中には、事実を説明しているだけの生徒もあり、興味をもってもらうための工夫が足りていない可能性がある。中間評価として、友達の紹介文を読み合った後どんな内容を加筆するか考えるきっかけとする。	チマチョゴリについて、詳しく知っている生徒は少ないと予想できる。インターネットで調べるのではなく、率直に疑問に感じたことを話し合うことで、どんな説明をすればよいか考えるきっかけとしたい。改めて、浴衣について考えることで、情報を整理したい。	文法や語彙、今までの教科書の本文を見返し、使えるような表現を選ぶ。文法は意味だけではなく、使用場面とセットで取り扱っているのを参考にしてほしい。特定の文法を活用するように指示はしない。

対話と思考（対話を通じた協働的な問題解決のプロセス）

※3人グループで行い、「内容」と「どのように英語で表現するか」をかんがえる。

考えるための材料①

「私は浴衣について紹介すつもりで、Yukata is a kind of kimono worn in summer or after bath. という説明にしたよ。他にどんなことを伝えれば、興味をもってくれるかな。」

考えるための材料②

「韓国のチマチョゴリはカラフルで見た目も可愛いよね、もし韓国に行ったら着てみたいね。どこかでレンタルできるのかな？」

「浴衣も同じで、日本だったらどこで着られるか伝えるといいんじゃないかな？旅館に泊まれば借りることができるよね。」

「色もたくさんあってジョン先生が迷いそうだから、何色が似合いそうか伝えておこう！」

「青色の浴衣が似合いそうだね。」

考えるための材料③

「浴衣を着て寝ると涼しくていいよね。涼しい状態を保つと考えて、keep を使えばいいのかな？教科書で確認しよう。」

学習の成果（予想される生徒のあらわれ）

生徒の表れ

This is a Yukata. It is a kind of kimono worn in summers or after a bath. You can wear it in Japanese traditional hotels. Yukata has many different colors. I think you will like the blue one. Wearing a yukata keeps you cool when you sleep.

You should try it.

相手の立場になって考えることができた。教科書で習った表現を使用することができた。